

# [世界を変えた書物]展

2015年11月6日(金) → 11月23日(月・祝)

入場無料

午前11時～午後8時(入場は閉場の30分前まで)

グランフロント大阪北館 ナレッジキャピタル イベントラボ

主催: K.I.T. 金沢工業大学、読売新聞社、ナレッジキャピタル

後援: 大阪府教育委員会、京都府教育委員会、兵庫県教育委員会、

滋賀県教育委員会、奈良県教育委員会、和歌山県教育委員会

協力: 西日本旅客鉄道株式会社

## 「知の壁」



### THE WALL OF WISDOM

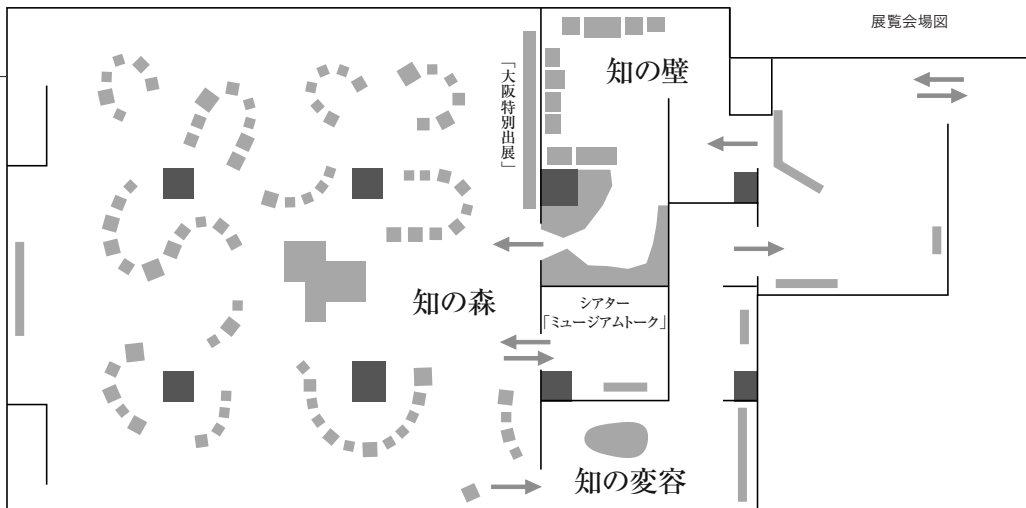
旅のはじまりは、圧倒的な「書物の壁」との出会いからはじまります。現代の電子図書からさかのぼり、中世のグーテンベルクによる印刷機の発明まで、書物の歴史を辿ります。

#### 【書物に関する凡例】

著者(生没年), b=born(生誕), c.=circa(約), d=died(死去),

fl.=flouit(不明)

「書名」, 刊行地, 刊行年, となっています。



#### 建築書

0001

ウィトルウィウス (fl.25 B.C.)

「建築十書」, ヴェネツィア, 1511年, 初版.

Vitruvius (fl.25 B.C.)

M. Vitruvius per locundum solito castigatior factus, cum figuris et tabula, ut iam legi et intelligi possit. Venezia, 1511. First edition.

0002

ウィトルウィウス (fl.27 B.C.)

「ラテン語より俗語に翻訳された十巻の建築書」, コモ, 1521年, 初版.

Vitruvius (fl.27 B.C.)

De architectura Libri Dece,.... Como, 1521, First edition.

0003

ウィトルウィウス (fl.27 B.C.)

「ラテン語より俗語に翻訳された十巻の建築書」, コモ, 1521年, 初版.

Vitruvius (fl.27 B.C.)

De architectura Libri Dece,.... Como, 1521, First edition.

0004

アルブレヒト・デューラー (1471-1528)

「人体比例論四書」, ニュールンベルグ, 1528年, 初版.

Dürer, Albrecht. (1471-1528)

Hierin sind begriffen vier Bücher von menschlicher Proportion durch Albrechten Dürer von Nurenberg erfunden und beschriben, zu Nutz allen denen, so zu diser Lunst Lieb trangen, Nurenberg, 1528. First edition.

0005

セバスチアーノ・セルリオ (1475 - 1554)

「セルリオの建築第三書」, ヴェネツィア, 1540年, 初版.

Serlio, Sebastiano (1475 - 1554)

Il terzo libro di Sebastiano Serlio Bolognese,.... Venetia, 1540, First edition.

0006

ウィトルウィウス (fl.27 B.C.)

「建築十書」(ドイツ語版), ニュールンベルグ, 1548年, 初版.

Vitruvius(fl.27 B.C.)

Vitruvius Teutsch. Nemlichen des aller Namhafftigisten un Hocherfarnesten,.... Nürnberg,1548, First German edition.

0007

ウィトルウィウス (fl.27 B.C.)

「建築十書」(バルバロ/パラディオ版), ヴェネツィア, 1556年, 初版.

Vitruvius(fl.27 B.C.)

I dieci libri dell'architettura Di M. Viruvvio; tradvtti et commentati da monsignor Barbaro. Vinegia, 1556. First edition.

0008

ジャコモ・ヴィニョーラ (1507-1573)

「建築の五種のオーダーの規則」, ローマ, 1562年, 初版.

Vignola, Giacomo Barozzi da (1507-1573)

Regola delli cinque ordini d'architettura,.... Rome,1562. First edition.

0009

フィリベール・ドローム (c.1515-1570)

「建築第一の書」, パリ, 1567年, 初版.

Delorme, Philibert(c.1515-1570)

Le premier tome de l'architecture. Paris, 1567. First edition.

0010

アンドレア・パラディオ (1508-1580)

「建築四書」, ヴェネツィア, 1570年, 初版.

Palladio, Andrea(1508-1580).

I Qvattro Libri dell' architectvra. Venezia, 1570. First edition.

0011

ジャック・アンドルーエ・デュ・セルソー (c.1521-c.1586)

「フランスの最も優れた建築、第一巻、第二巻」, パリ, 1576-1579, 初版.

Androuet du Cerceau, Jacques (c.1521-c.1586)

Le premier (-second) volume des plus excellents bastimeents de France,.... 2 vols in 1. Paris, 1576-1579. First edition.

0012

ヴィンチェンツォ・スカモツィ (1548-1616)

「普遍的建築の概念」, ヴェネツィア, 1615年, 初版.

Scamozzi, Vincenzo (1548-1616)

Dell'idea dell'architettura universale di Vincenzo Scamozzi divisa in X Libri. Venezia, 1615. First edition.

0013

クロード・ペロー (1613-1688)

「柱の五種のオーダーについて」, パリ, 1683年, 初版.

Perrault, Claude(1613-1688)

Ordonnance des cinq espèces de colonnes selon la méthode des anciens,....Paris, 1683年. First edition.

0014

カルロ・フォンタナ (1634-1714)

「ヴァチカン寺院とその起源について」, ローマ, 1684年, 初版.

Fontana, Carlo(1634-1714),

Il tempio Vaticano e sua origine. Con g'edititii, piu cospicui antichi, a moderni fatti dentro, e fuori di esso.2 vols. Roma, 1684.First edition.

0015

パウル・デッカー (1677-1713)

「王侯の建築家、あるいは民生建築」, アウスブルグ, 1711年 -1716年, 初版.

Decker, Paul (1677-1713) ,

Fürstlicher Baumeister oder: Architectura Civillis,....3vols. Augsburg, 1711-1716. First edition.

0016  
アンドレア・パラーディオ (1508-1580)  
「パラーディオの建築四書」(レオーニ版) ,  
ロンドン, 1715年, 初版 .

Palladio, Andrea (1508-1580) ,  
The architecture of A.Palladio; in four books;... London,  
1715. First edition.

0017  
ヨーハン・ベルンハルト・フィッシャー・フォン・エルラッハ (1656-  
1723)  
「歴史的建築」, ウィーン 1721年, 初版 .

Fischer von Erlach, Johann Bernhard(1656-1723)  
Entwurf einer Historischen Architektur. Wien, 1721. First  
edition.

0018  
ウィリアム・ケント (1684-1748)  
「イニゴ・ジョーンズのデザイン」, ロンドン, 1727年, 初版 .

Kent, William (1684-1748)  
The Designs of Inigo Jones, consisting of plans and  
elevations for public and private buldings.2 vols. in 1.  
London, 1727. First edition.

0019  
ジェームス・ギブズ (1682-1754)  
「建築書、建築と装飾の設計」, ロンドン, 1728年, 初版 .

Gibbs, James(1682-1754)  
A book of architecture, containing designs of building and  
ornaments.  
London, 1728. First edition.

0020  
ジョヴァンニ・バッティスタ・ピラネージ (1720-1778 )  
「古代ローマの廃墟及び建造物景観」, ローマ, 1748年, 初版 .

Piranesi,Giovanni Battista(1720-1778 )  
Antichità Romane de,tempi, della republica e de primi  
imperatori,... Roma, 1748. First edition.

0021  
ウィリアム・チェンバース (1723-1796)  
「民生建築論」, ロンドン, 1759年, 初版 .

Chambers, Sir, William(1723-1796)  
A treatise on civil architecture,...London, 1759. First  
edition.

0022  
ジェームズ・スチュアート (1713-1788) およびニコラス・レヴェット .  
(1720-1804)  
「古代アテネ」, ロンドン, 1762-1830年, 初版 .

Stuart, James(1713-1788) & Revett, Nicholas(1720-1804)  
The Antiquities of Athens. London,1762-1830.First edition.

0023  
ピエール・パット (1723-1814)  
「ルイ十五世栄光顕彰記念碑及び記念広場計画案集」,  
パリ, 1765年, 初版 .

Patte, Pierre(1723-1814)  
Monuments érigés en France à la gloire de Louis XV,  
précédés,...Paris, 1765.First edition.

0024  
ステファン・リオウ (1720-1780)  
「古代アテネから説明され叙述された建築のギリシア・オーダー」,  
ロンドン, 1768年, 初版 .

Riou, Stephen(1720-1780)  
The Grecian Orders of Architecture. Delineated and  
Explained from the Antiquities of Athens. London, 1768.  
First edition.

0025  
オッタヴィオ・ベルトツツイ=スカモッツィ (1719 - 1790)  
「パラーディオ作品集」, ヴィチェンツァ, 1776年, 初版 .

Bertotti-Scamozzi, Ottavio (1719 - 1790)  
Le fabbriche e i disegni di Andrea Palladio.Vicenza, 1776-  
1783. First Edition.

0026  
クロード・ニコラ・ルドゥー (1736-1806).  
「芸術、風俗、法制との関係の下に考察された建築、第一巻」,  
パリ, 1804年, 初版 .

Ledoux, Claude-Nicolas (1736-1806)  
L'architecture considérée sous la rapport de l'art, des  
moeurs et de la le gislation, par C. N. Ledoux. Tome  
primiere. Paris,1804. First rdition.

0027  
エクトール・ギマール (1867-1942)  
「カステル・ペランジェ」, パリ, 1898年, 初版 .

Guimard,Hector (1867-1942)  
Le Castel Beranger; oeuvre de Hector Guimard. Paris,  
1898. First edition.

0028  
ヨーゼフ・マリア・オルブリッヒ (1867-1908)  
「オルブリッヒの建築」(第二版) , ベルリン, 1904年, 第二版 .

Olblich, Joseph Maria (1867-1908)  
Archtektvr von Olblich, 2nd ed. Berlin, 1904. Second  
edition.

0029※  
フランチェスコ・コロナ (1432/33-1527)  
「ポリュフィルス狂恋夢」, ヴェネツィア, 1499年, 初版 .

Francesco.Colonna(1432/33-1527)  
Hypnerotomachia Poliphili. Venezia,1499. First edition.

0030  
シカゴ・トリビューン社  
「シカゴ・トリビューン新社屋競技設計作品集」,  
シカゴ, 1923, 初版 .

Chicago Tribune  
The international competition for new administration  
building for the Chicago Tribune. Chicago,

書簡

9901  
アルベルト・アインシュタイン  
Einstein Albert (1879-1955)  
自筆研究ノート (年代不詳)

9902  
マリー・スクロドウスカ・キュリー  
Curie Marie Sklodowska (1867-1934)  
自筆署名 (年代不詳)

9903  
トーマス・オールヴァ・エディソン  
Edison Thomas Alva (1847-1931)  
自筆指示メモランダム (年代不詳)

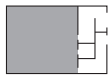
9904  
オーヴィル・ライト  
Wright Orville (1871-1948)  
米国航空協会競技認可証自筆署名 (1929年4月1日付)

9905  
アレクサンダー・グラハム・ベル  
Bell Alexander Graham (1847-1922)  
自筆書簡 (1880年7月7日付)

※ 都合により出品物は変更する場合がございます。  
あらかじめご了承ください。



# 「知の森」



## THE FOREST OF WISDOM

オリジナル原書は、それ自体が、そのマティエール、テクスチャなど作品（オブジェ）としての魅力に溢れています。ここでは参加者は森の中のエクスプローラー「知の探検者」となります。科学的発見、技術的発明は常に先人の成果に関連しながら、次の新たな「ひらめき」や「発見」へと、「知の連鎖」を繰り返して、人類の文化を前進させてきました。「知の森」のネットワーク、科学の結びつきを体感するとともに、原書の魅力を感じ取ってみてください。

### Check 20

著名な科学者の代表的な書物。時代を大きく変えた重要な書物。是非チェックしたい20冊を紹介いたします。リストとMAPの中で1～20で表示しています。

※ のついた書物は、下に画像を紹介しています。

#### 1 「古代の知の伝承」

0101※ ★ 1  
イシドール (c.570-636)  
「語源学」、アウグスブルグ、1472年、初版。

Isidorus Hispalensis (c. 570-636)  
Etymologiae libri XX, Augsburg, 1472, First edition.

科学及び技術用語を含む術語を解説した一種の百科全書。イシドールは6世紀スペインの人で、この書物を書くことによって、古代の科学技術知識を中世に伝える役目を果たした。数学、天文学、解剖学、地学、鉱物学、工学、建築学、農学、気象学などの古代科学技術の貴重な概説を含んでいる。

0102※ ★ 2  
エウクレイデス (=ユークリッド) (c. 330-235 B.C.)  
「原論 (幾何学原本)」, ヴェネツィア, 1482年, 初版。

Eukleides (=Euclid) (c.330-235 B.C.)  
Proclarissimus Liber Elementorum Euclidis Perspicacissimi,... Venetiis, 1482, First edition.

ユークリッドはプトレマイオス一世がアレクサンドリアに創った大図書館兼研究所「ムセイオン」の数学部門の長。本書は、彼以前のギリシャ幾何学の全成果をこの一冊に体系としてまとめたもの。中世・近世を通じて教科書として用いられ、現在もなお中学校や高等学校で教えられている。

0103  
ボエティウス (c.480-524)  
「算術」、アウグスブルグ、1488年、初版。

Boethius, Anicius Manlius Severinus. (c. 480-524)  
Arithmetica Boetij, Augsburg, 1488, First edition.

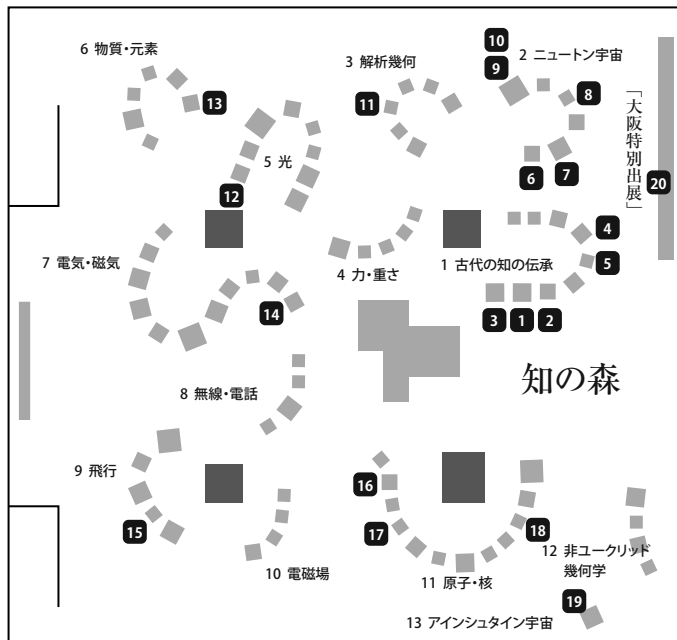
0104※ ★ 3  
アリストテレス (384-322 B.C.)  
「ギリシャ語による著作集」、ヴェネツィア、1495-1498年、初版。

Aristoteles (384-322 B.C.)  
Opera Graece. Venetiis, 1495-1498, First edition.

アリストテレスは師プラトンと並ぶ古代ギリシャ最大の哲学者だが、同時に最大の自然科学者でもあった。彼は自然の研究では、実際の経験、観察から出発し、論理的推論によって研究すべきであるとし、自然科学研究の基本を確立した。つまり「科学的な考え方」を確立したのである。

0105  
ヨルダヌス・デ・ネモラリウス (fl. c. 1220)  
「算術十書」、パリ、1496年、初版。

Jordanus de Nemore. (fl. c.1220)  
Arithmetica decem libris demonstrata, Paris, 1496, First edition.



「知の森」MAP

展示ナンバー  
0106  
↓  
カテゴリ 書物番号

#### 2 「ニュートン宇宙」

0201※ ★ 6  
ニコラス・コペルニクス (1473-1543)  
「天球の回転について」、ニュールンベルク、1543年、初版。

Copernicus, Nicolaus. (1473-1543)  
De Revolutionibus Orbium Coelestium..., Norimbergae, 1543, First edition.

「地動説」という太陽系モデルを確立した科学技術史上最大の業績。プトレマイオス「天動説」が実際の観測結果と合わなくなり、コペルニクスは古代ギリシアのアリストタルコスが唱えた太陽中心説に着目してモデルを組み替えたのである。その後、ケプラーが楕円軌道を、ニュートンが引力の法則を発見して、その正しさが証明された。

0202※ ★ 7  
ヨハネス・ケプラー (1571-1630)  
「新天文学」、プラハ、1609年、初版。

Kepler, Johannes. (1571-1630)  
Astronomica Nova..., Pragae, 1609, First edition.

ケプラーは観測結果と整合的な太陽中心の惑星運行法則、いわゆる「ケプラーの三法則」を発見した。その第一、第二法則が発表されたのが本書である。第一法則は「惑星は太陽を中心とする楕円軌道を運行する」、第二法則は「太陽と軌道上を移動する惑星とを結ぶ直線は、同一時間に同一面積を描く」である。

0203 ★ 8  
ガリレオ・ガリレイ (1564-1642)  
「星界の報告」、ヴェネツィア、1610年、初版。

Galilei, Galileo. (1564-1642)  
Sidereus Nuncius Magna..., Venetiis, 1610, First edition.

望遠鏡の発明に刺激されたガリレオは、早速自ら望遠鏡を製作し、天文観測に応用した。彼はまず月を、そして木星や金星を観測し、その観測結果を本書に纏め、美しい図版を付けて出版した。本書はコペルニクスの天文学的仮説を可視的に初めて実証し、センセーションを巻き起こした。また、太陽と惑星間に働く力の合理的説明を要求したのである。



0101



0102



0104

0204  
ガリレオ・ガリレイ (1564-1642)  
「世界二大体系についての対話」, フィレンツェ, 1632年, 初版.

Galilei, Galileo. (1564-1642)  
Dialogo,... Sopra i due Massimi Sistemi del Mondo Torematico,  
e Copernicano. Firenze, 1632, First edition.

**0205/0206**※★★**9 10**  
アイザック・ニュートン(1642-1727)  
「自然哲学の数学的原理(プリンキピア)」, ロンドン, 1687年, 初版.

Newton, Issac. (1642-1727)  
Philosophiae Naturalis Principia Mathematica. Londini, 1687,  
First edition.

ニュートンは、本書で新しい宇宙観、宇宙の新しい「パラダイム」  
を作り上げた。第一部では有名なニュートンの三法則、慣性の法則、  
運動の法則、作用・反作用の法則を提示。第二部では流体力学を論  
じ、第三部はニュートン最大の業績である万有引力論が発表されて  
いる。

0207  
ヨハネス・ケプラー (1571-1630).  
「宇宙の調和」, リンツ, 1619年, 初版.

Johannes, Kepler (1571-1630)  
Harmonices Mundi Libri V. Lincii, 1619, First edition.

### 3 「解析幾何」

0301  
ジロラモ・カルダーノ (1501-1576)  
「代数規則についての大技術」, ニュールンベルグ, 1545年, 初版.

Cardano, Girolamo. (1501-1576)  
Artis Magnae sive de Regulis Algebraicis,... Norimbergae,  
1545, First edition.

0302  
ジョン・ネーピア (1550-1617)  
「驚くべき対数法則の記述」, エディンバラ, 1614年, 初版.

Napier, John.(1550-1617)  
Mirifici Logarithmorum Canonis Descriptio,... Edinburgh,  
1614, First edition.

**0303**※★**11**  
ルネ・デカルト (1596-1650)  
「方法序説」, ライデン, 1637年, 初版.

Descartes, René. (1596-1650)  
Discours de la Méthode pour bien conduire sa raison,...  
Leyden, 1637, First edition.

近世最大の哲学者デカルトは、数学、物理学者でもあった。本書に  
は「方法叙説」の他「光学」「幾何学」「気象学」が収められている。  
「方法序説」において「我思う、故に我あり(コギト エルゴスム)」  
が全ての思考の基礎であるとし、これが近代哲学の出発点となっ  
た。しかし本書で最も重要なことは、「幾何学」において空間座標  
の概念を示し、解析幾何学を創始したことである。このことによ  
って、「運動」が代数で解ける様になったからである。

0304  
ゴットフリート・ヴィルヘルム・ライブニッツ (1646-1716)  
「極大と極小に関する新しい方法」, ライプツィヒ, 1684年, 初版.

Leibniz, Gottfried Wilhelm. (1646-1716)  
Nova Methodus pro Maximis et Minimis,... Lipsiae, 1684,  
First edition.

0305  
レオンハルト・オイラー (1707-1783)  
「無限解析入門」, ローザンヌ, 1748年, 初版.

Euler, Leonhard. (1707-1783)  
Introductio in Analysin Infinitorum,... Lausannae, 1748, First  
edition.

0306  
ルネ・デカルト (1596-1650)  
「哲学の原理」, アムステルダム, 1644年, 初版.

Descartes, René. (1596-1650)  
Principia Philosophiae, Amsterdam, 1644, First edition.

### 4 「カ・重さ」

0401  
タルターリア (1501-1576)  
「新科学」, ヴェネツィア, 1537年, 初版.

Tartaglia (Fontana), Nicolo.(1501-1576).  
Nova Scientia,... Vinegia, 1537, First edition.

0402  
ヨルダヌス・デ・ネモラリウス (fl. c.1220)  
「重さについて、タルターリアの研究によって正された重さにつ  
いての書」,  
ヴェネツィア, 1565年, 初版.

Jordanus de Nemore. (fl. c.1220)  
Iordani Opusculum de Ponderositate Nicolai Tartalae Studio  
Correctum,... Venetiis, 1565, First edition.

0403  
シモン・ステヴィン (1548-1620)  
「つり合いの原理」, ライデン, 1586年, 初版.

Stevin, Simon. (1548-1620)  
De Beghinselen der Weeghconst,... Leiden, 1586, First  
edition.

0404  
ガリレオ・ガリレイ (1564-1642)  
「新科学対話」, ライデン, 1638年, 初版.

Galilei, Galileo. (1564-1642)  
Discorsi e Dimostrazioni Matematiche,... Leida, 1638, First  
edition.

0405  
クリスティアン・ホイヘンス (1629-1695)  
「振り時計」, バリ, 1673年, 初版.

Huygens, Christiaan. (1629-1695)  
Horologium Oscillatorium,... Parisiis, 1673, First edition.

### 5 「光」

0501  
アル＝ハゼン (イブン・アル＝ハイサム) (c.965-1040)  
「光学宝典」, バーゼル, 1572年, 初版.

Al-Hazen. (Ibn-Al-Haytham) (c.965-1040)  
Opticae Thesaurus Alhazeni. Basiliae, 1572, First edition.

0502  
ヨハネス・ケプラー (1571-1630)  
「天文学の光学的部分を扱うウィテロへの補遺」, フランクフルト,  
1604年, 初版.

Kepler, Johannes (1571-1630)  
Ad Vitellionem Paralipomena, Quibus Astronomiae pars  
Optica Traditur,... Francofurti, 1604. First edition.  
0503  
C. H. D. Z. (クリスティアン・ホイヘンス, 1629-1695)  
「光についての論考」, ライデン, 1690年, 初版.

C. H. D. Z. (Huygens, Christiaan. 1629-1695)  
Traité de la Lumière,... Leide, 1690, First edition.

0504  
アイザック・ニュートン (1642-1727)  
「光学: 反射, 屈折, 光の伝播と色について」, ロンドン, 1704年,  
初版.

Newton, Issac. (1642-1727)  
Opticks: or, A Treatise of the Reflexions, Refractions,...  
London, 1704, First edition.

0505  
トーマス・ヤング (1773-1829)  
「色と光の理論について」, ロンドン, 1802年, 初版.

Young, Thomas. (1773-1829)  
On the Theory of Light and Coloures. London, 1802, First  
edition

0506  
トーマス・ヤング (1773-1829)  
「自然哲学及び機械技術に関する講義」, ロンドン, 1807年, 初版.

Young, Thomas (1773-1829)  
A course of lectures on natural philosophy and mechanical  
arts. 2 vols. London. 1807. First edition.

0507  
ヨーハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ (1749-1832)  
「色彩論」, チュービンゲン, 1810年, 初版.

Goethe, Johann W. von (1749-1832)  
Zur Farbenlehre. Tübingen, 1810. First edition.

**0508**※★**12**  
ロバート・フック (1635-1703)  
「微細物誌」, ロンドン, 1665年, 初版.

Hooke, Robert. (1635-1703)  
Micrographia, London, 1665, First edition.

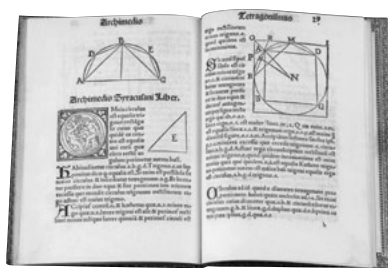
「フックの法則」で知られるフックは、17世紀最大の実験科学者  
であり、さまざまな重要な科学器具を考案、改良、製作した。本書は、  
自身が考案、製作した複合顕微鏡を用いて種々の観察を行い、その  
結果をまとめたもの。植物の細胞を発見し、細胞(セル)と名付け  
た。フック自身の手になるエッチングは精密で迫力に満ちている。

0509  
ウィテロ (c. 1230- c. 1280-1314)  
「数学者ウィテロによる光学、すなわち形態、色彩、光、視線放  
射の本性とその説明、一般に遠近法と呼ばれるものに関する十書」,  
ニュールンベルグ, 1535年, 初版.

Witelo (c. 1230- c. 1280-1314),  
Vitellionis Mathematici Doctissimi, Perioptikes id est de  
natura, ratione & projectione radiorum visus, luminium,  
colorum, atque formarum quam vulgo perspectivam uocant  
libri X. Nürnberg, 1535, First edtion.



0106



0107



0201

## 6 「物質・元素」

0601※ ★**18**  
ヒエロニムス・ブルンシュヴィヒ (c.1450-1512)  
「真正蒸留法」, ストラスブール, 1500年, 初版.

Brunschwig, Hieronymus. (c.1450-1512)  
Liber de arte distillandi de simplicibus, Strasbourg, 1500,  
First edition.

ブルンシュヴィヒは、ストラスブール生まれの外科学者。本書では様々な病気やけがの薬について、薬草からの蒸留抽出法を美しい挿絵を用いて詳述している。本書は薬剤製造の最も権威あるハンドブックとして16世紀まで重用された。化学の始めと言って良い。巻末には貧しい人々のために、安価に入手できる薬のリストも。

0602  
ゲオルギウス・アグリコラ (1494-1555)  
「金属について (テ・レ・メタリカ)」, パーゼル, 1556年, 初版.

Agricola, Georgius. (1494-1555)  
De re metallica libri XII,... Basiliae, 1556, First edition.

0603  
ジャンバティスト・デッラ・ポルタ (1535-1615)  
「蒸留法九書」, ローマ, 1608年, 初版.

Porta, Giambattista della. (1535-1615)  
De distillatione lib IX, Romae, 1608, First edition.

0604  
ロバート・ボイル (1627-1691)  
「懐疑的化学者」, ロンドン, 1661年, 初版.

Boyle, Robert. (1627-1691)  
The Sceptical Chymist,... London, 1661, First edition.

0605/ 0606  
アントヌ・ラヴォアジエ (1743-1794)  
「化学要論」, パリ, 1789年, 初版.

Lavoisier, Antoine Laurent. (1743-1794)  
Traité Élémentaire de Chimie. Paris, 1789, First edition.

0607  
ハンフリー・デーヴィ (1778-1829)  
「化学哲学要論 第一巻」, ロンドン, 1812年, 初版.

Davy, Humphry. (1778-1829)  
Elements of Chemical Philosophy. vol.1. London, 1812, First  
edition.

## 7 「電気・磁気」

0701  
ジャン・テニエ (1509-?)  
「磁石の本性とその効果の価値について」, ケルン, 1562年, 初版.

Taisnier, Jean. (1509-?)  
Opusculum Perpetua Memoria Dignissimum De Natura  
Magnetis et ejus effectibus, Coloniae, 1562, First edition.

0702  
ウィリアム・ギルバート (1544-1603)  
「磁石及び磁性体ならびに大磁石としての地球の生理学」,  
ロンドン, 1600年, 初版.

Gilbert, William. (1544-1603)  
De Magnete, Magneticisque Corporibus, et De Magno  
Magnete Tellure,... Londini, 1600, First edition.

0703  
オットー・フォン・ゲーリケ (1602-1686)  
「真空についての (いわゆる) マグデブルグの新実験」, 1672年,  
初版.

Guericke, Otto Von. (1602-1686)  
Experimenta Nova (ut vocantur) Magdeburgica de Vacuo  
Spatio, Amstelodami, 1672, First edition.

0704  
ベンジャミン・フランクリン (1706-1790)  
「フィラデルフィアにおける電気に関する実験と観察」, ロンドン,  
1751-1754年, 第一部 初版, 第二部 第二版, 第三部 初版.

Franklin, Benjamin. (1706-1790)  
Experiments and Observations Made on Electricity at  
Philadelphia,...  
London, 1751-1754, First edition of parts I and III, with  
second editon of part II.

0705  
シャルル・クーロン (1736-1806)  
「電気と磁気についての研究」, パリ, 1785-1789年, 初版.

Coulomb, Charles A. (1736-1806)  
Mémoire sur L'Électricité et le Magnétisme. Paris, 1785-  
1789, First edition.

0706  
ルイジ・ガルヴァーニ (1737-1798)  
「筋肉運動による電気力」, ポロニア, 1791年, 初版.

Galvani, Luigi. (1737-1798)  
De Viribus Electricitatis in Motu Musculari. Bononiae, 1791,  
First edition.

0707  
アレックスandro・ヴォルタ (1745-1827)  
「異種の導体の単なる接触により起る電気」, ロンドン, 1800年,  
初版.

Volta, Alessandro. (1745-1827)  
On the Electricity Excited by the Mere Contact with  
Conducting Substances of Different Kinds. London, 1800,  
First edition.

0708  
アンドレー・マリー・アンペール (1775-1836)  
「二種の電流の相互作用」, パリ, 1820年, 初版.

Ampère, André Marie. (1775-1836)  
Mémoires sur l'Action mutuelle de deux courans electriques,  
Paris, 1820, First separate edition.

0709  
ゲオルグ・ジーモン・オーム (1789-1854)  
「数学的に取り扱ったガルヴァーニ電池」,  
ベルリン, 1827年, 初版.

Ohm, Georg Simon. (1789-1854)  
Die Galvanische Kette, mathematisch bearbeitet von Dr. G.S.  
Ohm, Berlin, 1827, First edition.

0710  
マイケル・ファラデー (1791-1867)  
「電気の実験的研究」, ロンドン, 1839年, 初版.

Faraday, Michael. (1791-1867)  
Experimental Researches in Electricity. London, 1839, First  
collected edition.

0711 ★**14**  
トーマス・オールヴァ・エディソン (1847-1931)  
「ダイナモ発電機・特許説明書, 特許番号 No.297,587 合衆国特許  
局」, ワシントン D.C., 1884年4月29日.

Edison, Thomas Alva. (1847-1931)  
Dynamo-Electric Machine. Specification forming part of  
letters Patent No.297, 587, dated April 29. 1884.Washington  
D.C. (United States Patent Office. No. 32)

1831年の電磁誘導現象の発見は、直ちに機械的な力の電気力への  
変換につながった。エディソンは、元プロイセン陸軍将校のフォン・  
ジーメンスによる「ダイナモの原理」を用いて発電機を発明したの  
である。本書は、エディソンが更に効率の良い発電機を開発した時  
に、特許取得のために提出した説明書である。

## 8 「無線・電話」

0801  
アレクサンダー・グラハム・ベル (1847-1922)  
「電話の研究」, ボストン, 1877年, 初版.

Bell, Alexander Graham. (1847-1922)  
Reserches in Telephony. Boston, 1877, First edition.

0802  
ハインリヒ・ルドルフ・ヘルツ (1857-1894)  
「非常に速い電氣的振動について」, ライプツィヒ, 1887年, 初版.

Hertz, Heinrich Rudolf. (1857-1894)  
Ueber sehr schnelle electricische Schwingungen, Leipzig,  
1887, First edition.

0803  
グリエルモ・マルコーニ (1874-1937)  
「無線通信」, ロンドン, 1899年, 初版.

Marconi, Gullielmo. (1874-1937).  
Wireless Telegraphy. London, 1898. First edition.

## 9 「飛行」

0901  
ラナ・テルツィ (1631-1687)  
「偉大な技術に基く新発明」, プレスキア, 1670年, 初版.

Lana Terzi, Francesco. (1631-1687)  
Prodrorno overo saggio di Arcune Inventioni Nuove,...  
Brescia, 1670, First edition.

0902/ 0903  
フォジャ・ド・サンフォン (1745-1819)  
「モンゴルフィエ兄弟の気球体験記」, パリ, 1783-1784年, 初版.

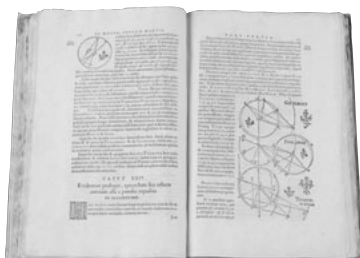
Faujas de Saint-Fond, Barthelemy. (1745-1819)  
Description des Experiences de la Machine Aerostatique de  
MM. de Montgolfier,... Paris, 1783-1784, First edition.

0904  
ダニエル・ベルヌーイ (1700-1782)  
「流体力学」, シュトラスブール, 1738年, 初版.

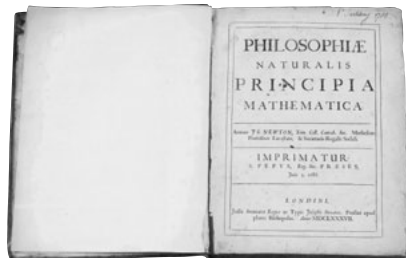
Bernoulli, Daniel. (1700-1782)  
Hydrodynamica,... Straussburg, 1738, First edition.

0905  
オットー・リリエンタール (1848-1896)  
「飛行術の基礎となる鳥の飛翔」, ベルリン, 1889年, 初版.

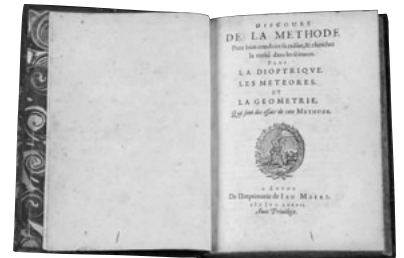
Lilienthal, Otto. (1848-1896)  
Der Vogelflug als Grundlage der Fliegekunst,... Berlin, 1889.  
First edition.



0202



0205



0303

0906 ★**15**  
ウィルバー・ライト (1867-1912)  
「航空実験」, シカゴ, 1901年, 初版.

Wright, Wibur. (1867-1912)  
Some Aeronautical Experiments. Chicago, 1901, First edition.

ライト兄弟はリリエントールらのグライダー研究書を読み、実際の飛行経験をもとに自転車の部品を用いて安定性と操縦性に優れたグライダーを設計製作していた。次いで軽く改良したエンジンを搭載し、1903年12月、ノース・カロライナ州キティ・ホークで1分間、255mの動力飛行に成功。日後には30分、40kmへと伸ばした。本書は動力飛行のために行われたグライダー飛行実験の記録である。

0907  
ロバート H・ゴダード (1882-1945)  
「液体燃料推進ロケットの開発」, ワシントン D. C., 1936年, 初版.

Goddard, Robert H. (1882-1945)  
Liquid-propelled rocket development. In Smithsonian Miscellaneous Collections 95. Washington D.C. 1936. First edition.

0908  
合衆国大統領調査委員会  
「スペース・シャトル・チャレンジャー号の事故に関する大統領調査委員会報告」, ワシントン D.C., 1986年, 初版.

The Presidential Commission  
Report of the Presidential Commission on the Space Shuttle Challenger Accident. Washington, D.C., 1986. First edition.

**10 「電磁場」**

1001  
ジェイムズ・クラーク・マクスウェル (1831-1879)  
「電磁場の力学的理論」, ロンドン, 1865年, 初版.

Maxwell, J. Clerk. F. R. S. (1831-1879)  
A Dynamical Theory of the Electromagnetic Field. London, 1865, First edition.

1002  
ヘンドリック・ローレンツ (1853-1928)  
「マクスウェルの電磁気論とその運動体への応用」, ライデン, 1893年, 初版.

Lorentz, Hendrik. A. (1853-1928)  
La théorie électromagnétique de Maxwell, et son application aux corps mouvants. Leiden. 1893. First edition.

1003  
ヘンドリック・ローレンツ (1853-1928)  
「運動物体の電氣的、光学的現象に関する試論」, ライデン, 1895年, 初版.

Lorentz, Hendrik. A. (1853-1928)  
Versuch einer Theorie der Electricischen und Optischen Erscheinungen in Bewegten Körpern. Leiden, 1895. First edition.

1004  
アルバート・マイケルソン (1852-1931), エドワード・モーリー (1838-1923)  
「発光性エーテルと地球の相対運動について」, ロンドン, 1887年, 初版.

Albert, Michelson. (1852-1931), Edward, Morley. (1838-1923)  
On the Relative Motion of the Earth and the Luminiferous Ether. London, 1887, First edition.

**11 「原子・核」**

1101 ★**16**  
ヴィルヘルム・コンラート・レントゲン (1845-1923)  
「新種の輻射線について」, ヴュルツブルク, 1895-1896年, 初版.

Rontgen, Wilhelm Conrad. (1845-1923)  
Über eine Neue Art von Strahlen. Würzburg, Part I, 1896, (for 1895), PartII, 1897, (for 1896), First edition.

1895年秋、ヴュルツブルグ大学物理学教授レントゲンはクルックス管を用いて陰極線の実験をしていた。その際、紙に包んだクルックス管から2mも離れた所に置いてあったシアノ白金酸バリウムを塗った紙が蛍光を発しているのを発見した。彼はこの蛍光を生じさせた放射線をX線と名付け、基本的性質を確かめた。本書はこの発見の第一報と第二報であり、講演報告をまとめたもので、最初のレントゲン写真の公表でもあった。

1102  
ビエール・キュリー (1859-1906), マリー・スクロドフスカ・キュリー (1867-1934)  
「ピッチブレンドの中に含まれている新種の放射性物質について」, パリ, 1898年, 初版.

Curie, Pierre. (1859-1906) & Marie Sklodowska. (1867-1934)  
Sur une substance nouvelle radio-active contenue dans la pechblende. Paris, 1898, First edition.

1103  
マックス・プランク (1858-1947)  
「正規スペクトルのエネルギー分散則の理論」, ライプツィヒ, 1900年, 初版.

Planck, Max. (1858-1947)  
Zur Theorie des Gesetzes der Energie Verteilung im Normalspectrum. Leipzig, 1900, First edition.

1104 ★**17**  
マリー・スクロドフスカ・キュリー (1867-1934)  
「放射性物質の研究」, パリ, 1903年, 初版.

Curie, Marie Sklodowska. (1867-1934)  
Recherches sur les Substances Radioactives. Paris, 1903, First edition.

ピッチブレンドからウランの放射能の300倍も強い放射能を持つ新元素ポロニウムの分離に成功したキュリー夫妻はさらに研究を続け、ウランの100万倍も強い放射能を持つ新元素を発見した。夫妻はこれをラジウムと名付け、1902年には純粋なラジウム0.1gを分離するのに成功した。これらの研究のすべてを学位論文にまとめたが本書である。キュリーは核物理学を開拓したのである。

1105  
アントワヌ・アンリ・ベックレル (1852-1908)  
「物質の新しい性質の研究」, パリ, 1903年, 初版.

Bequerel, Antoine Henri. (1852-1908)  
Recherches sur une Propriete Nouvelle de la Matiere,... Paris, 1903, First edition.

1106  
アーネスト・ラザフォード (1871-1937)  
「放射性変換」, ロンドン, 1906年, 初版.

Rutherford, Ernest. (1871-1937)  
Radioactive Transformations. London, 1906. First edition.

1107  
アーネスト・ラザフォード (1871-1937)  
「軽い原子とα粒子の衝突」, ロンドン, 1919年, 初版.

Rutherford, Ernest. (1871-1937)  
Collision of Alpha Particles with Light Atoms. London, 1919, First edition.

1108  
エルヴィン・シュレディンガー (1887-1961)  
「波動力学についての四講」, ロンドン, 1928年, 初版.

Schrödinger, Erwin. (1887-1961)  
Four Lectures on Wave Mechanics, London, 1928. First edition.

1109  
ロバート・A・ミリカン (1868-1953)  
「電子、陽子、光子、中性子および宇宙線」, ケンブリッジ, 1935年, 初版.

Millikan, Robert A. (1868-1953)  
Electrons ( + and - ), Protons, Photons, Neutrons, and Cosmic Rays. Cambridge, 1935. First edition.

1110  
オットー・ハーン(1879-1968), フリッツ・ストラスマン(1902-1980),  
「低速中性子によるウランの核分裂」, ベルリン, 1939年, 初版.

Hahn, Otto (c.1879-1968) & Strassmann, Fritz (1879-1980)  
Über das Zerplatzen des Urankernes durch Langsame Neutronen. Berlin, 1939. First edition.

1111  
ヘンリー・スマイス (1898-1986)  
「合衆国政府助成 (1940-1945)のもとに行われた原子力の軍事目的利用開発の概要」, ワシントン D.C., 1945年, 初版.

Smyth, Henry, (1898-1986)  
A General Account of the Development of Methods of using Atomic Energy, for Military Purposes. Washington, D. C., 1945. First edition.

1112  
合衆国戦略爆撃調査団  
「広島、長崎に対する原子爆弾の効果」, ワシントン D.C., 1946年, 初版.

U.S. Strategic Bombing Survey  
The Effects of Atomic Bombs on Hiroshima and Nagasaki. Washington, D. C., 1946. First edition.

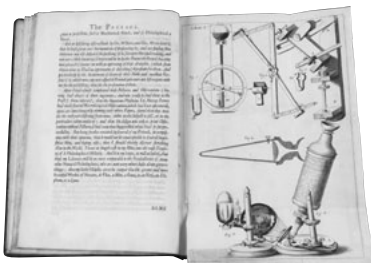
1113 ★**18**  
湯川秀樹 (1907-1981)  
「素粒子の相互作用について」, 東京, 1935年, 初版.

Yukawa, Hideki (1907-1981),  
On the interaction of elementary particles II. In the Proceedings of Physico-Mathematical Society of Japan, 3rd Series, 17, pp. 48-57. Tokyo: Physico-Mathematical Society of Japan, 1935. First edition.

湯川はこの論文で、原子核の中の陽子と中性子を結びつけている核力をなしている中間子の存在を予言した。1947年、イギリスのセシル・パウエルが宇宙線の中からπ中間子を発見、1948年には粒子加速器によってこれが作られて湯川理論が実証された。この功績によって1949(昭和24)年、日本人初のノーベル賞を受賞したのである。

1114  
長岡半太郎 (1865-1950)  
「線および帯スペクトルと放射能現象を示す粒子(電子)系の運動」, ロンドン, 1904年, 初版.

Hantaro, Nagaoka. (1865-1950)  
Kinetics of a System of Particles illustrating the Line and Band Spectrum and Phenomena of Radioactivity, London, 1904, First edition.



0508



0601



1301

## 12 「非ユークリッド幾何学」

1201/ 1202

ニコライ・イヴァノヴィッチ・ロバチェフスキー (1793-1856)  
「幾何学の起源について、カザン帝国大学紀要, 25 号 (1829),27 号及び 28 号 (1830) 所収」, カザン, 1829 – 1830, 初版.

Lobachevskii, Nikolai Ivanovitch. (1793-1856)

O nachalakh geometrii. In Kazanskii vestnik, izdavaemyi pri Imperatorskom Kazamskom Universitate. nos 25 (1829), Nos27 and 28 (1830), 2 vols. Kazan,... 1829-1830, First edition.

1203

ヤーノシュ・ボヤイ (1802-1860)

「< 補遺 > 空間の絶対科学」, 不詳, 1832 – 1833, 初版.

Bolyai, Janos. (1802-1860)

Appendix scientiam spatii absolute veram exhibens,... In: Bolyai, Farkas (1775-1856). Tentamen juventutem studiosam in elementa matheseos purae,... Budapesti,1832-1833. First edition.

## 大阪展特別出展

OS01

アルブマサル (アブ・マッシュアル) (c.810-886)

占星術, アウグスブルグ, 1488 年, 初版.

Albumasar.(Abu Ma' shar.)(c.810-886)

Flores Astrologiae, Augsburg, 1488, First edition.

OS02

ガイウス・プリニウス=セクンドゥス (c.23-79)

「博物誌三十七書」, ヴェネツィア, 1513 年, 挿画入初版.

Plinius Secundus, Gaius. (c.23-79)

Historiae Naturalis libri XXXVII, Venetiis, 1513, First illustrated edition.

OS03

ヴァザーリ・ジョルジョ (1511-1574)

「最も優れた画家、彫刻家、建築家の生涯」, フィレンツェ, 1568 年, 増補改訂版.

Giorgio, Vasari. (1511-1574)

La vite de'piu eccellenti pittori, scultori e architettori, Firenze, 1568, Revised edition.

OS04

ヨハネス・ヘヴェリウス (1611-1687)

「天文機械上巻」, ダンツィヒ, 1673 年, 初版.

Hevelius, Johannes. (1611-1687)

Machinae coelestis pars prior; organographiam, sive instrumentorum astronomicum omnium), Gedani, 1673, First edition.

1204

ゲオルグ・リーマン (1826-1866)

「幾何学の基礎にある仮説について」, ゲッティンゲン, 1867 年, 初版.

Riemann, Georg. (1826-1866)

Über die Hypothesen, welche der Geometrie zu Grunde liegen, Göttingen, 1867, First edition.

1205

ヘルマン・ミンコウスキー (1864-1909)

「空間と時間」, ライツィヒ, ヘルリン, 1909 年, 初版.

Minkowski, Hermann (1864-1909)

Raum und Zeit. Leipzig & Berlin, 1909. First edition.

OS05

ブレーズ・バスカル (1623-1662)

「液体の平衡及び空気の質量の測定についての論述」, バリ, 1663 年, 初版.

Pascal, Blaise. (1623-1662)

Traitez de l'Équilibre des Liquers,... Paris, 1663, First edition.

OS06

セバスチャン・ル・プレストル・ド・ヴォーバン (1633 – 1707)

「要塞都市の攻撃と防御」, ハーグ, 1737 年, 初版.

Sebastien le Prestre de Vauban (1633 – 1707)

De l'attaquet de la defense des places, La Haye, 1737, First edition.

OS07

ヘルマン・フォン・ヘルムホルツ (1821-1894)

「力の保存について」, ベルリン, 1847 年, 初版.

Helmholtz, Hermann von. (1821-1894)

Über die Erhaltung der Kraft, eine physikalische Abhandlung, Berlin, 1847, First edition.

**OS08 ★20**

**チャールズ・ダーウィン (1809-1882)**

**「種の起源」, ロンドン, 1859 年, 初版.**

Darwin, Charles Robert. (1809-1882)

On the Origin of Species,...

London, 1859, First edition.

有名なビーグル号の航海に乗艦したダーウィンは、フィンチ（スズメの一種）の 14 種類もの変種がガラパゴス群島に生息し、変種ごとに群島の特定地域に繁殖しているのを見た。彼は当初この事実を軽視したが、最終的には、14 の変種が独立して発生したとは考え難く、エクアドルの原種から展開したと見るのが妥当だと考えた。そしてダーウィンは本書で、種は常に環境に適合するように変化するという彼の進化論を、世に問うたのである。

## 映像ショウイング

「こども科学調査隊」(約 30 分)

[世界を変えた書物] に描かれている代表的な発明や発見を、こどもたちに体験してもらうTVプログラムがテレビ金沢で放送されました。今回はその代表作の一部をご紹介します。

**花のテレ金ちゃん「こども科学調査隊」**

制作：テレビ金沢

2010 年 10 月 -2012 年 1 月 (全 24 回) 放送

『初めての空の旅 熱気球の発明』

ラナ・テルツィ、フォジャ・ド・サン=フォン、モンゴルフィエ兄弟

『月はどうして落ちてこないの?』

ガリレオ・ガリレイ、アイザック・ニュートン、クリスティアン・ホイヘンス

## 13 「アインシュタイン宇宙」

**1301 ※19**

**アルベルト・アインシュタイン (1879-1955)**

**「一般相対性理論の基礎」, ライツィヒ, 1916 年, 初版.**

Einstein, Albert (1879-1955)

Die Grundlage der Allgemeinen Relativitätstheorie. Leipzig, 1916. First edition.

アインシュタインは本書で、相対性の一般理論を作り上げた。すでに発表していた「特殊相対論」を、慣性力による直線等速運動だけでなく、加速や減速や遠心力といった非等速運動系にも適用すべく、彼はミンコウスキー時空間とリーマン幾何学を援用する形で、宇宙内に分散する質量によって生成する空間(時間的量)を意味する「重力の場」という概念を提起した。それによりあらゆる運動を説明できる統一宇宙論を構築したのである。

1302

アルベルト・アインシュタイン (1879-1955)

「特殊相対性理論及び一般相対性理論」, ブラウンシュヴァイク, 1917 年, 初版.

Einstein, Albert (1879-1955)

Über die spezielle und algemeine Relativitäts theorie, Braunschweig, 1917. First edition.

OS09

グレゴール・ヨハン・メンデル (1822-1884)

「植物=雑種についての研究」, ブリュン, 1866 年, 初版.

Mendel, Gregor Johan. (1822-1884)

Versuche über Pflanzen -Hybriden.

Brünn, 1866, First edition.

OS10

アレクサンダー・フレミング (1881-1955)

「アオカビ培養基の抗菌作用」, ロンドン, 1929 年, 初版.

Fleming, Alexander . (1881-1955)

On the antibacterial action of cultures of Penicillium.

London, 1929.

OS11

ジェームズ・ワトソン (1928-), フランシス・クリック (1916-2004)

「核酸の分子的構造」, ロンドン, 1953 年, 初版.

Watson, James D. (1928-) & Crick, Francis H. (1916-2004 )

Molecular Structure of Nucleic Acids.

London, 1953, First edition.

OS012

アメリカ合衆国航空宇宙局 (NASA)

「アポロ 11 号任務記録 (月着陸交信記録)、月面への第一歩」

ヒューストン, 1969 年, 初版.

National Aeronautics and Space Administration, NASA,

Apollo first steps on the Moon, Apollo 11 mission commentary

Houston, 1969, First edtion.

## 映像シアター

『ミュージアムトーク』(約 80 分)

本展監修者 笠間暁(チク カクギョウ)が本展のみどころや書物にまつわるエピソードを解説します。

『ダ・ヴィンチの知恵』

レオナルド・ダ・ヴィンチ

『成分を取り出せ! 蒸留のふしぎ』

ヒエロニムス・ブルンシュヴィヒ

『静電気のふしぎ』

ベンジャミン・フランクリン、ジョゼフ・プリーストリー

# 「知の変容」

## THE METAMORFORSIS OF WISDOM

これまで、先人から、現代に生きる私たちへのすばらしい「知性の贈り物」をご紹介します。[知の変容]では、これらの「叡智」をさらに新しい記憶、知性として、現代から未来へと、次世代のために蓄積、拡散させていきます。

ここでは、金沢工業大学環境・建築学部 宮下研究室の学生によるインスタレーションをご紹介します。

【降り注ぐ文字】

【蝶の飛翔】

【集積し、反復する記憶】

主催： K.I.T. 金沢工業大学、読売新聞社、一般社団法人ナレッジキャピタル  
後援： 大阪府教育委員会、京都府教育委員会、兵庫県教育委員会、滋賀県教育委員会、  
奈良県教育委員会、和歌山県教育委員会  
協力： 西日本旅客鉄道株式会社

---

監修： 金沢工業大学ライブラリーセンター館長・教授 竺覚暁  
会場構成・展示デザイン： 金沢工業大学環境・建築学部 宮下智裕研究室  
金沢工業大学准教授 宮下智裕  
<知の壁> 小野木透 / 伊東龍之介  
<知の森> 小林拓也 / 荒木淳也  
<知の変容>  
『降り注ぐ文字』 小池智之  
『蝶の飛翔』 越森真衣  
『集積し、反復する記憶』 渡邊麗香  
<エントランスオブジェ> 高橋仙実  
<オブジェ制作> 坂田宗次郎 / 本荘奎菜 / 宮本佳奈 / 荒木駿平 /  
上條まどか / 河合麟大朗 / 佐竹由佳子 /  
鈴木菜美 / 富永道生 / 福井晴彦 / 松波栄樹  
(順不同、2015年11月現在)

---

プロデュース： 立川直樹  
会場デザインスーパーバイザー： 鳥海譲 (パワーボム)  
会場施工： ナカダ株式会社、株式会社空の里  
照明デザイン+機材提供： 株式会社響映  
展示物輸送+稀覯書展示： 日本通運株式会社金沢支店  
映像協力： テレビ金沢  
映像編集： 金沢工業大学 情報処理サービスセンター AV 室  
宣伝AD： 高橋俊充 (高橋俊充デザイン室)  
宣伝コピーライト： 湯澤和彦  
書物撮影： 吉尾正洋  
宣伝物印刷： 高桑美術印刷株式会社  
制作： ハクシオン株式会社

---

#### 【リーフレット制作】

監修： 金沢工業大学ライブラリーセンター館長・教授 竺覚暁  
編集： ハクシオン株式会社+湯澤和彦  
AD+ D： 高橋俊充 (高橋俊充デザイン室)  
印刷： 高桑美術印刷株式会社  
発行： 金沢工業大学